



昼生小学校

第2号

学校運営協議会だより

発行：令和7年7月16日

夏本番、子どもたちの楽しい夏休みが始まります。安全に楽しく過ごせるように、昼生地域の皆さんで子どもたちの見守りにご協力をお願いいたします。

今年も猛暑が予想されますので、皆さんも体調管理にご留意され、元気に夏をお過ごしください。



7月9日 第2回学校運営協議会を開催

【図書室掲示】

今回は、学校運営協議会の活動目標のひとつ「小規模特認校制度」に関して、先進校の白川小学校長より状況をお聞きし、今後の小規模特認校制度への理解を深めたほか、1学期の子どもたちの様子、学校教育活動と評価指標などの協議を行いました。

また、7月8日、9日に学校運営協議会会長の呼びかけで、昼生小学校の様子を見てもらおうと、昼生地区まちづくり協議会執行委員や地域委員、学校運営協議会委員の方々に授業の参観や学校施設内の見学を行いました。

小規模特認校制度について

小規模特認校は、亀山市内在住または在住予定で、地域とともに歩む特色ある特認校の教育に賛同し、入学や転入を希望される場合、特例として本来の地元の学校以外にも通学できる制度です。現在亀山市内では平成15年度から白川小学校が、令和7年度から野登小学校が特認校制度を開始しています。

白川小学校の状況の主な内容は、以下のとおりでした。

- ・令和7年度は全校児童40名中、8名の児童が特認校制度により通学している。
 - ・白川小学校の受け入れは、小規模特認校制度の趣旨を理解していることが前提であること。
 - ・白川小学校区の児童と同様の学校生活を送ってもらうため、所属する地区の子どもと一緒に登下校することや、子ども会活動や地区行事などにも参加している。
 - ・地域の方々が学校行事に積極的に関わり、稲作づくり、さつまいも、そば栽培を行っている。
 - ・特色として炭焼き事業は、原木切り出しから販売まで行い、出来上がった炭は亀山市のふるさと納税返礼品になっている。
- ☆ 協議では、特認校制度は地域の受け入れ体制が重要になること。市内の子どもたちの取り合いになるのではなく、子どもたちが通学できる学校の選択肢が増えると考えべきであること。受け入れには、昼生小学校の特色を活かして考えていくなどの意見が出されました。

1学期の子どもたちの様子

1年生：「学級目標「げんきいっぱい1年生」を目指し、「きょうりよく」「にこにこ」「べんきょう」の3つに力を入れて「頑張っています」。

学校生活にも慣れて廊下を走って移動する姿が見られることから、声掛けをして意識できるよう努めています。

2・3年生：算数のわり学習では、3年生は3人、2年生は5人のグループ学習を取り入れ、日々仲間で一緒に勉強しています。「みんなで仲良く」クラスづくりに努めていて、水やり当番などの活動も声を掛け合い頑張っています。

4・5年生：4年生は3年生と一緒に中ノ川の生き物調べに行き、5年生は宿泊研修に行き、初めてクラスの仲間と1泊し、グループで協力しながら様々な活動を行いました。

生活面では、自分の言動を振り返る場面や人との関わり方について学ぶ時間をとっています。

6年生：運動会は、「各色班の代表やそれぞれの係で中心にならないと」という思いで取り組んだ高学年フラッグ演技は、6年生が振付を考え、4・5年生に教えるということをしました。

タブレットの学習は「思考力を育てる知育アプリ」で遊びながら思考力を育てる取り組みを、租税教室や民生委員の授業など外部講師の授業もたくさん受けて、それぞれ学習しています。

☆ 協議では特に、暑さ対策に十分配慮して授業を行っていく等の意見が出されました。

学校教育活動と評価指標について

「学校経営の改革方針 行動計画・具体的目標・数値目標」「研究デザイン」「人権教育推進計画」「キャリア教育計画」「学校ボランティアの状況」の資料に基づき協議し、特にキャリア教育に関しては、子どもたちが考える商品開発に関して費用捻出はどうか、1年で終わらせないよう継続していかなければいけない、まちづくり協議会と連携して行っていくなどの意見が出されました。

「特色ある学校づくり推進事業」について

「特色ある学校づくり推進事業 事業計画及び収支予算書」の資料に基づき協議し、特に地域とともに歩む学校づくりとして、キャリア教育の推進と合わせた花づくり体験について意見が出されました。7月14日に学校前の休耕田にコスモスとヒマワリの種をまき、秋には咲き誇る予定で、今後、お披露目の行事を考えていく予定です。

7月8日、9日に複式授業等の参観を開催

地域の方々に小学校の様子を見てもらおうと、2、3年生と4、5年生算数科の複式授業（わり学習）に参観していただきました。またタブレットのAI型教材の紹介も行いました。地域の学校の現状を知っていただく有意義な機会となりました。

